

IFTA UPDATE

国際テクニカルアナリスト連盟会員のための情報誌

2008年 第15巻 第3号

目次

会員の皆様への会長レポート.....	1
祝 MFTAの新合格者.....	3
国際検定テクニカルアナリスト (MFTA)プログラム.....	3
祝 CFTeの新合格者.....	4
検定テクニカルアナリスト (CFTe)プログラム.....	4
IFTA会員協会ニュース.....	5
第21回IFTA年次会議.....	6
IFTA会員協会.....	12
2008年理事会.....	12
2008年度版 IFTA Update 料金表...	13

IFTA UPDATEの次号：2008年12月

原稿締切：12月1日

原稿の宛先:

Linda Bernetic@admin@ifta.org

『IFTA UPDATE』に掲載すれば、世界中の7,000人以上のIFTA会員にメッセージを届けることができます。

詳細は、www.ifta.org/publications/newsletter 及び13頁をご覧ください。

『IFTA Update』は、1986年に法人登記された非営利の職能団体、国際テクニカルアナリスト連盟 (www.IFTA.org) の刊行物です。

本部

International Federation of Technical Analysts

9707 Key West Avenue, Suite 100

Rockville, MD 20850, U.S.A.

Eメール: admin@ifta.org

会員の皆様への会長レポート

多くの皆様がすでにお気づきのように、金融市場を扱うテクニカル分析の手法は（もはや一部の人が知っているものではなく）、情報公開という点からも市場に関する論考や理解という点からも、最前線へと動きつつあります。たとえば、ブルームバーグ・プレスが紹介している注目の書の中に、コンスタンス・ブラウン氏の『Fibonacci Analysis』、STA 会長デボラ・オーウェン氏と IFTA 元会長ロビン・グリフィス氏の共著『Mapping the Market』があるのです。

これ以外にも気がついたことがあります。メディアの支局がボラティリティの高い現在の市況について解説してくれるアナリストを探そうと IFTA 会員協会にアプローチしていると聞いています。なぜでしょうか。優れたテクニカルアナリストは、「価格」という非常に純粋な情報を用いて市場を観察・分析するように訓練されています。たとえば、2007年冬の段階で早くも、IFTA 会員の多くは金融株の崩落が待っていることを理解している人たちの最前線にいました。2007年の IFTA 会議でこれを指摘するディスカッションが行われていたのを覚えている方もおられるでしょう。SAMT の会員が昨冬、スイスのある大手銀行の予想値動きについて、きわめて先見性に富み、広範囲に及ぶレポートを発表したのを私ははっきりと覚えています。マーケットテクニシャンは下げ相場の権威者なのでしょうか。決してそういうわけではありませんが、私どもはあらゆる市況における値動きを客観的に観察し、理解する訓練を受けています。

今までの経験によると、地元マスコミは、テクニカルアナリストから適確な解説や見解を聴きたいときに最初に IFTA に接触する機会が多いようです。そして、国内にプロの協会があることを IFTA のウェブサイトを通じて初めて知る機会が多いようです。会員協会の皆様には、IFTA 本部のリンダ・バーネティック (admin@ifta.org) に正しい連絡情報が届いており、IFTA のウェブサイトにお協会の最新のリンク情報が掲載されていることをご確認いただくようお願い致します。また、御協会の講師一覧がございましたら、御名前と専門知識の詳細をリンダまでお知らせください。テクニシャンは今求められています。

先進国・成長市場のすべてにおいて、テクニカル分析の専門性を高める要望が増えています。これは、IFTA の使命を肯定するものであるとともに、歓迎すべき動きであり、CFTe 資格認定プログラムの受講者数が急増を続けている理由のひとつだと思います。この秋、CFTe の受験者は約 275 名です。ルーマニアのブカレスト、ロシアのモスクワで多数の CFTe 受験者を迎えるのは初めてのことで、AATROM のルーマニア人会員と RSTA のロシア人会員は、どちらも英語で

IFTA 2008

21st ANNUAL IFTA CONFERENCE



21st ANNUAL IFTA CONFERENCE
6-8 November 2008
Le Meridien Etoile - Paris, France

6-8 November 2008
Le Meridien Etoile
Paris, France



会議の内容

11月6日(木)

ウォークアバウト 複数のテーブルで行われる恒例の座談会

クリストファー・ニーリー(Fedセントルイス):
FX市場でのオーダーフローとマクロ経済に関する情報開示の関係
ストラテジストのパネラーによる「2009年の展望」

セーヌ川でのディナークルーズ

11月7日(金)

キャラル・オスラー教授(ブランダイス大):
ストップロスオーダーの分布と市場ボラティリティとの関係の分析

ジャスミナ・ハサンドジック(MIT):
テクニカル分析とヘッジファンド戦略のわかりやすい説明と自動化

ヤニック・ダニエル(ソシエテ・ジェネラル):
ヘッジファンドにおける行動ファイナンスとファンダメンタル情報の組み合わせ

マクシム・ピエモン(BNP):

ハイブリッドのトレンドフォロー戦略

11月8日(土)

トニー・プラマー:
金融市場における非合理的行動の論理

クロード・マターン(BNP):
テクニカル分析の長所と短所:マーケットアクション、解釈、価格予測

ルーブル美術館入館と同美術館でのガラ・ディナー

プログラムの詳細は、www.iftaparis2008.com をご覧ください。

登録と宿泊の手続きは、電話(+33 1 53 85 82 82)
またはウェブサイトwww.iftaparis2008.com にて承ります。

参加費: 900 € + VAT (IFTA会員)
参加費: 1200 € + VAT (IFTA 会員以外)

会員の皆様への会長レポートの続き

受験します。しかし、この2カ国でTAへの関心が高まりつつあるため、受験可能な言語として、現行の仏、独、伊、西、英、アラビア語に、近い将来、ロシア語とルーマニア語の両方を加えることを検討しています。

会員の皆様からのご意見や情報を求めているところです。こうした需要の増加に応え、世界中の多数の試験会場（現在28箇所）で手際よく円滑・安全・確実に試験を実施する態勢を整えるために、IFTA理事会と執行部では、世界中の安全な試験センターでオンライン試験を実施する場合の費用・便益分析を行っているところです。今は予備的な情報収集の段階ですが、今後数週間で十分な情報を集める予定です。

2009年度版IFTAジャーナルがいよいよ印刷の段階に入ります。レジャイナ・ミーニ編集長と編集員のDr. ロルフ・ウェツァー、ロベルト・バルガス氏は、今回もよい仕事をしてくださりました。デザイン担当は本誌と同様、ジョン・ベンジャミン氏です。IFTAジャーナルの前号は、IFTAウェブサイトのMedia Centerのページからダウンロードできるようになりました。

2008年IFTA会議は、パリのAFATE会員が心を尽くしてきめ細かく準備を進めています。独創的なトピックと興味深い討論が盛りだくさん。テクニカル分析にとって記念すべき会議になるはずです。

では、パリでお会いしましょう。

エレイン・クヌース

祝 MFTAの新合格者

(2008年3月15日)

ハテム・アル・バナ(ESTA)

国際検定テクニカルアナリスト (MFTA) プログラム

IFTAの国際検定テクニカルアナリスト(MFTA)の資格を取得するには、大学スタイルの研究論文を執筆する必要があります。これは、国際的な舞台上で活動するための専門性を厳しく審査するためのものです。論文の提出時期は、5月初旬と10月初旬の2回です。

前提条件

IFTA加盟協会の会員であれば、CFT(Certified Financial Technician)または同等の資格(現在のところ、NTAAのCMTAとAATAのDip.TA)保有者はだれでもMFTAを受験できます。願書が届くとすぐに、以降の手続きを進める前に、受験者の地元協会に対し、受験者がその協会から適正に認定された、会費支払い済みの会員または準会員であることの確認が求められます。

上記の正式な資格は持たないものの、テクニカルアナリストとしての他の資格や長年の経験を有するIFTA個人会員のために、認定委員会では「1・2次試験免除」の制度を設けました。学問または実務の面でテクニカル分析に深くかかわってきた実績を持つ者には、CFTe保有者でなくとも受験を認めるという制度です。一般に、「1・2次試験免除」には次の3種類の枠があります。

- CMT または STA ディプロマなど、CFTe以外のTAの資格を持ち、かつ、テクニシャンとして3年の経験を有すること。
- CFA、CPA、MBAなど、CFTe以外の金融関係の資格を持ち、かつ、テクニシャンとして5年の経験を有すること。
- 経験のみ(8年以上)。

上記またはこれに非常に近い要件を満たす者は、事前資格審査である1・2次試験を受けずにMFTAの受験出願ができます。「1・2次試験免除」の出願が認められると、MFTAコースに登録し、論文の概要を提出できます。

次回のMFTAの締切日

出願、概要、受験料の支払いの締め切り.....2009年5月2日
「1・2次試験免除」出願の締め切り.....2009年2月28日
論文提出締め切り.....2009年10月15日
受験料.....900米ドル

MFTAプログラムの詳細については、www.ifta.org/certifications/mfta/ をご覧ください。ご質問はadmin@ifta.orgで受け付けております。

CFTeの新合格者

(2008年4月23日)

アレクサンダー・オーティナ (SIAT)
 ヘーゼル・ベルムデス (CSTA)
 アルペシュ・ブリアア (TASS)
 パトリック・セッコニ (SAMT)
 シーク・セドリック (AFATE)
 イワン・セツピ (SAMT)
 パスカル・コロソ (VTAD)
 ロイ・クジン (STA)
 クリスチャン・クラウス・ニールス・ダールマン (SAMT)
 ラファエル・ド・ローザ (SAMT)
 バートランド・デナノット (AFATE)
 ライオネル・デュベルジェ (AFATE)
 リモン・エドワード・ファラ (ESTA)
 ゲルハルト・エーン (VTAD)
 アブデルハミド・エルシャルカウイ (ESTA)
 ステファン・フリーズ (VTAD)
 マリオ・バレンチノ・グファンティ (SAMT)
 スタン・ハロイ (AFATE)
 テイマー・ガマル・エルディン・ハッサン (ESTA)
 Dipl.-Kfm (FH) トーマス・ヘルガー (VTAD)
 トーマス・ヘゲール (VTAD)
 ブケ・ホーピング (STA)
 マイケル・イブロン (VTAD)
 ナダール・ジャラル・ラシェド (JTAS)
 アブデル・ラーマン・ラビブ・アブデル・ラーマン (ESTA)
 ステファヌ・ラフォルカデ (AFATE)
 ブルーノ・レオネ (SAMT)
 エドワード・ルフ (DCTA)
 ディエゴ・メリゴ (SAMT)
 アームド・ムスタファ・モハメド・シェハタ (ESTA)
 ティエリ・ムーキ (AFATE)
 ホセ・アンヘル・ペドレイラ・タボアダ (AEAT)
 ステファノ・ピサノ (SIAT)
 カルロス・プリエト・モタ (AEAT)
 ディディエ・リチャード (AFATE)
 ニラヴ・ヴァカリヤ (STA)
 ジェローム・ヴィネリエール (AFATE)
 トピナス・ウィダール (VTAD)
 アフマド・タウフィク・マームード・アフマド・ヤヒヤ (ESTA)

検定テクニカルアナリスト

(CFTe) プログラム

IFTA (CFTe) プログラムには2つのレベル(IとII)が用意されており、試験は毎年春(4月)と秋(11月)に実施されています。

2008年11月5日の試験の登録は締め切らせていただきました。

試験

どちらのレベルも、合格するとテクニカル分析の国際専門資格が与えられます。試験では、テクニカル分析の技術的な知識だけでなく、倫理や市場の知識もテストされます。

レベルI: この試験は多肢選択式問題120問で構成されており、テクニカル分析の幅広い範囲の知識が試されますが、通常、実際の経験は試験対象に含まれていません。過去問題は公表されませんが、出願者には少数のサンプル問題が試験要目と必読書一覧とともに送付されます。

レベルII: さまざまなテクニカル分析の知識と経験を見るために、小論文の問題が複数出題されます。また、ある特定の市場(株式市場が多い)を対象とした複数のチャートが与えられ、ファンドマネージャにアドバイスするつもりで分析を行うことが求められます。試験要目と必読書一覧、それに過去問題は、申込書と受験料の受領後に提供されます。

前提条件

受講・受験資格は、IFTA会員協会または新興協会に属して会費を納めている会員に限られます。IFTA傘下のTA協会が国内にない場合でも、下記のいずれかの条件を満たせば受講・受験できます。

- 別の国にある既存の協会に加入する。ほとんどの協会が、国外在住者の加入を認めています。IFTA協会の一覧は、www.ifta.org/membershipにアクセスし、Member Societies(会員協会)またはDeveloping Societies(新興協会)を参照してください。
- 同じ志を持つ人々と連携し、国内にTA協会を創設して新興協会としての地位を得るべくIFTAに申請している。

次回のCFTeの締切日

CFTe レベルIとレベルII(筆記試験)

試験日.....2009年4月(正確な日程は未定)

登録開始.....2009年1月1日

願書と受験料の締め切り.....2009年3月1日

受験料.....500米ドル(レベルI); 800米ドル(レベルII)

要目、必読書一覧、オンライン登録については、IFTAのウェブサイト

www.ifta.org/certifications/application/ をご覧ください。受験者の方は、「よくある質問」(www.ifta.org/certifications/faq/) をご覧ください。また、プログラムの詳細と試験の前提条件については、CFTeのウェブページ

www.ifta.org/certifications/financial/ をご覧ください。

IFTA 会員協会ニュース

STA(英国)

この夏にはSTAの会長が交代しました。10年にわたって優れたリーダーシップを発揮してきたアダム・ソラブからデボラ・オーウェンにバトンが渡されたのです。デボラ・オーウェンは長年STAの理事を務め、評価の高い当協会の会報の編集長でもあります。アダム・ソラブは二人枠の副会長の一人として理事会に残ります。もう一人の副会長はアクセル・ルドルフです。

STAではこの秋、2つのTAコースを実施します。入門コースは10月末から12月初旬までで、初学者が対象。また、9月/10月には6週間の「速習」コースが行われます。これはSTAディプロマ試験に備えるためのコースであり、長年実施されてきたディプロマ・コースの短縮版です。従来からのコースは2009年1月から3月の11週にわたって実施されます。コースはすべて、教育部長のジョン・カメロン氏が指揮・管理しています。ディプロマ試験は2008年11月5日と2009年4月20日に行われます。

2008年9月17日、STAは毎年恒例のディナー会を行いました。場所は例年同様、ロンドン中心部にあるナショナル・リベラル・クラブ。この種のイベントには打って付けの場所です。ディナーの講師には、『ファイナンシャル・タイムズ』紙の有名な元ジャーナリスト、バリー・ライリーを幸いにも迎えることができました。

AATROM(ルーマニア)

市場の衰退、喪失、不安定が続き先行きが不透明な状況に置かれているトレーダーや投資家のニーズに応じて、AATROMでは2008年6月に「自信をつけよう」というタイトルで新しい教育プログラムを開始しました。プログラムはテクニカル分析に関する計10問の一問一答で

構成されており、20週にわたり1週おきにEメールが送られてくる仕組みになっています。プログラムの狙いは、TAの基礎知識のおさらいをして、市場における勝ち負けが投資家自身の行動の結果であることを示すことにあります。

AATROMでは、ファンダメンタル分析(FA)、心理学、株式取引のインフラなど、補助的な相場教育にも力を入れています。これらは、TAの知識の普及と切り離すことのできないものです。AATROMでは、FAが遥かに幅を利かせているルーマニアのような新興国においては、FAを分析にすでに使用している人たちに対してTAを魅力的に見せる必要があると考えています。そのためにAATROMでは、ルーマニアにおけるマーケット教育の主たる担い手になるようとする試みの一環として、9月に「投資家に必須の15の基本FAレシオ」というタイトルで初めてのFAセミナーを行いました。

ATAA(オーストラリア)

オーストラリア・テクニカル分析協会(ATAA)は、2008年10月10～12日に、シドニーで国内会議を開催します。会議のテーマは、「あなたのトレード・バリアを打破する」です。会議は、ジョン・カーター、ルース・バロンズ・ルーズベルト、デヴィッド・リントン、ダン・グラムザなど、著名なトレーダー9名を講師として迎え、美しいDarling Harbourにあるシドニー・コンベンション&エキシビション・センターで行われます。詳細については、www.ataa.com.au/conference2008/index.htmでご確認ください。

MFTAを取得したフレッド・タム氏をマレーシア・オープン大学が表彰

2008年8月17日、マレーシア・オープン大学主催のセレモニーで、同大学でテクニカル分析の主任講師を務めるフレッド・タム氏が、IFTA学術連絡委員会委員長ハンク・プルーデン博士からMFTA(国際検定テクニカルアナリスト)を授与されました。マレーシア・オープン大学の専門能力開発プログラムでテクニカル分析を教えているタム氏は、マレーシア人初のMFTA取得者です。プルーデン博士がタム氏に検定証を授与したのは、8月15日にシンガポール協会(TASS)で講演を行った後で、テクニカル分析の短期講座を教えるためにマレーシアに滞在していた時のことでした。



ハンク・プルーデン博士から MFTA を授与されるフレッド・タム氏。



2008年IFTA会議 歓迎のメッセージ

2008年IFTA会議：金融市場の調査と分析：経済分析、定量分析、テクニカル分析でとらえる「マーケットアクション」

2008年11月6～8日にパリで開かれる第21回IFTA会議のご案内をさせていただきます。フランス・テクニカルアナリスト協会(AFATE)がパリで開催するこのイベントは、わが国の美しい首都を訪れる機会ともなります。

会議の構想を練る上で、いくつかの優先項目が原動力となりました。まずは、楽しく歓迎できる場所を選定するよう努力しました。3日間の会議は、過去の会議と同様、気さくな雰囲気の中で人脈作りと交流を行う機会となります。3日間のいずれも、この目標に基づいて構成されています。証券アナリスト、運用責任者、トレーダーの皆様にとってご関心のあるさまざまなトピックを掘り下げるために、5名 / 日の各講師の持ち時間を増やしました。

最近フランスでは、テクニカル分析の

イメージが変わりました。今世紀初めに起こった株価暴落に加えて、ボラティリティの上昇やオンライン預金の発達により、テクニカル分析への注目度が増したのです。テクニカル分析の原則が証券アナリストやエコノミストの間でも頻繁に話題に上るようになりました。過去のIFTA会議でも、特に定量分析に関して、テクニカル分析の研究の進歩が指摘されました。

ひと言で言えば、分析方法がますます多くの専門分野に分かれる時代が来ているということです。そこで、会議のテーマは次のように決まりました。

「金融市場の調査と分析」

国際金融市場におけるTAの推進を目的とするIFTA会議のプログラムの概要は、以下のとおりです。

実は、テクニカル分析の進化に加えて、電子決済やアルゴリズムトレードの増加、そして広範囲にわたる金融資産を取引するトレーダーの増加など、金融市場の構造的変化のために、いわゆる

「マーケットアクション」が変わろうとしています。同時に、過去数年にわたる経験的・理論的研究の成果により、市場の効率性やランダムウォークなどのパラダイムの正当性がますます疑われるようになり、市場への適合性に優れた新しいアプローチが開発されつつあります。マイクロストラクチャが、そのひとつです。オーダーの流れとそれが価格に与える影響を追跡することで市場のミクロ構造を解明するというのが、マイクロストラクチャの手法です。このような手法は、テクニカル分析を補足するに思われます。すなわち、マイクロストラクチャではトレードの前に何が起きているかを調査し、テクニカルアナリストはトレードの結果を観察するからです。そこで、ほかのアプローチから学べることをそろそろ考慮すべき時ではないかということです。

2008年IFTA会議では、「マーケットアクション」がテーマとなります。すなわち、金融市場の値動きと出来高によってオーダーの流れの力学を解明しようというものです。会議の目的は、経済学、定量分析、テクニカル分析などの異なるアプローチの間の対話を開くことにあります。セーヌ川に33の橋が架かっている(4つの歩道橋は含めず)パリは、そうし

第21回 IFTA 年次会議 * 2008年11月6-8日 (続き)

た対話を開くのにうってつけの場所と思われる。対話はどのサイドにとっても有益なはず。ある専門分野(または直感や経験)で認められている研究結果が、別の専門分野では未解決のままとされていることがよくあります。こうした観点から、異なるセッションをいくつか選択しました。

市場をテーマとする最新の著書を紹介していただくために、学界からの講師を招きました。ブランダイス大学のチャール・オスラー教授、AlphaSimplexのジャスミナ・ハサンドジック女史、連邦準備制度セントルイスのクリストファー・ニーリー氏です。

午前のセッションでは主に理論を扱います。主講師が45分のプレゼンテーションを行った後で、3~4名を交えたディベートを行ってから、出席の皆様からの質疑を受け付けます。午後は、実務家が各々の市場知識をトレードにどう適用しているかを紹介します。「2009年の市場展望」のみを扱う特別セッション(2:30)では、エコノミスト1人とテクニカルアナリスト3人がディベートを行います。

パリで行われる2008年IFTA会議は、テクニカル分析と他の研究分野との交流と相互理解を図るための素晴らしい機会となるでしょう。力のかもった楽しいイベントとなります。皆様をパリにお迎えできることを楽しみにしております。

プログラムはwww.iftaparis2008.comに掲載されています。

IFTA会議実行委員長
ジュリアン・ネベンツァール

プログラム・ディレクター
クロード・マターン

2008年 IFTA 会議の社交イベント

セヌ川でのディナークルーズ

11月6日(木)20:30 ~ 23:00



全体がガラス張りの遊覧船から夜のパリの雄大な夜景が楽しめます。Port de Javelを出発し、左岸に沿ってベルシーの財務省まで進み、右岸に沿ってPort de Javelまで戻ります。

お食事のメニューには、フランスの伝統とファンタジーが組み合わせられています。シェフとそのチームが船上で調理します。

ドレスコード: カジュアルクラシック

ルーブル美術館での
ガラ・イブニング

11月7日(金)19:30 ~ 23:00



第21回IFTA年次会議では、世界最大の美術館が皆様のために貸切となります。会議準備委員会では、出席者およびご同僚の皆様をルーブル美術館でのディナーにご案内致します。これは一

生に一度のイベントとなるでしょう。

ルーブル美術館のいくつかのウイングを閲覧いただけます。ほかの入場者がいない夜の時間帯に入館できるのは、またとない機会です。「芸術における比率の誕生から黄金分割まで」というテーマに沿って、有名な傑作をご堪能いただけます。皆様にとって一生の思い出となることでしょう。イブニング・イベントの締め括りは、カクテルとフランスワインの試飲です。

ドレスコード: カクテルドレス

展示美術品

古代ギリシャ:

オーセールの婦人
サモス島のヘラ女神像
オリンピアのゼウス神殿のレリーフ

イタリア絵画:

聖母戴冠(フラ・アンジェリコ)
サン・ロマーノの戦い(ウッチェロ)
聖母、聖アン、幼子イエス(レオナルド・ダ・ビンチ)
岩窟の聖母(レオナルド・ダ・ビンチ)
聖地で説教する聖エティエンヌ(カルパッチョ)
美しい庭師(ラファエロ)
カナの婚礼(ペロネーゼ)
ジョコンド婦人(レオナルド・ダ・ビンチ)

フランス絵画:

ホラティウス兄弟の誓い(ダヴィッド)
ナポレオン一世の戴冠式(ダヴィッド)
横たわるオダリスク(イングレス)
メデューズ号の筏(ジェリコ)

ルーブル・ピラミッド

第21回 IFTA 年次会議 * 2008年11月6-8日 (続き)

2008年 IFTA 会議の同伴配偶者プログラム

モンマルトル散策

11月6日(木) (午前)



パリの「村」を訪問します。画家が集まる有名なテルトル広場(Place du Tertre)から古風な家が立ち並ぶ狭い道を通り抜けると、ぶどう園、風車、キャバレー、美術館があり、この村の一番高いところには聖心教会(Sacred Heart Basilica)があります。らせん状の石段を上がった(ケーブルカーも使えます)丘の上からは、パリの数々の名所を一望できます。

ポーブル地区

センター訪問

11月6日(木) (午後)



パリの中心部にあるポンピドゥーセンターは、世界で最も重要な美術館のひとつです。ここには、ヨーロッパの近・現代芸術の粋が集められています。公営資料図書館は2,000人を収容できる広大な施設で、20世紀の芸術に関する一般的な資料を閲覧できます。

ケ・ブランリ美術館訪問

11月7日(金) (午前)

4大陸から集められたアーティファクト3,500点が常設展示されています。レセ

プション・ホールから長い螺旋通路を上ると、スロープの最後に常設コレクション・エリアがあります。そこには、オセアニア、アジア、アフリカ、アメリカ大陸からの驚くべきコレクションが展示されています。入館者は流れるように展示エリアを進んで行き、文明と文化の大きな岐路
アジアとオセアニア、マレー諸島、マシュレク・マグレブ(訳者:マシュレク:エジプト、ヨルダン、レバノン、シリアなどの東アラブ諸国; マグレブ:アルジェリア、モロッコ、チュニジアなどの北西アフリカ諸国) を通ります。

ギャラリー・ラファイエットでの
ショッピングとファッション・ショー

11月7日(金) (午後)



パリで最も有名なデパート、「ギャラリー・ラファイエット」で行われるファッション・ショーでは、名高いフランスのオートクチュール・デザイナーが創り出す季節のファッションとトレンドを堪能できます。ショッピングの時間も十分にあります。

バカラ美術館

11月8日(土) (午前)



バカラ美術館には、200年にわたる水晶製品の歴史を物語る展示品があります。ニーガス(Negus)の花瓶やペルシア王の枝付き燭台などの傑作に加えて、乳白ガラス、ペーパーウエイト、一流香水メーカー御用達の香水瓶が展示されています。また、世界中の特権階級や国家元首のために創られた食器にカットガラスのシャンデリアが光を射しています。

バカラには、国内の工芸作家やダリなど、現代アーティストの作品のみならず、古い作品も優れたものが揃っています。

シテ島散策

11月8日(土) (午後)



セーヌ川沿いに聳え立つコンシェルジュリは、カペー王朝がここに最初の宮殿を建てたことを思い起こさせてくれます。この宮殿は、「la Conciergerie」と改名された中世には牢獄や裁判所として使われました。中世ゴシックのアーチ形天井を持つ部屋があり、その一部は、フランス革命中にマリー・アントワネットやロベスピエールの独房として使われました。コンシェルジュリの隣には、13世紀の礼拝堂サント・シャペルがあります。ゴシック芸術の傑作であり、そのステンドグラスの窓は圧巻です。ツアーの最後は、フランスで最も有名な大聖堂、ノートルダム寺院です。

第21回 IFTA 年次会議 * 2008年11月6-8日 (続き)

総合案内

場所と日程

第21回IFTA年次会議は、2008年11月6～8日にフランスのパリで開催されます。

メリディアン・エトワール

81 Boulevard Gouvion Saint-Cyr
75017 Paris France
地下鉄1番線 / RER(地域急行鉄道網): « Porte Maillot »

メリディアン・エトワール・ホテルへのアクセス

- 地下鉄: 市内の移動におそらく最適です。5:00から1:00まで動いています。地下鉄の1番線(La Défense - Château de Vincennes)はパリを東西に横断しており、会場("Porte Maillot"駅)に直行できます。
- RER(地域急行鉄道網): Commuter train Line Cが"Porte Maillot"駅への直通列車です。
- バス: 道路の混み具合と時間帯によっては地下鉄よりも時間が掛かりますが、日中は便数が豊富です。一部の路線では20:00以降の運行スケジュールが不規則になります。"Porte Maillot"行きの便: 82番(Luxembourg - Neuilly)、73番(Concorde - La Défense)、PC(パリ循環便)
- 自動車: 環状道路("Périphérique")に入り、"Porte Maillot"で降りてください。
- タクシー: パリの主要な大通りには、470箇所のタクシー乗り場があります。

銀行窓口と両替

フランスの通貨はユーロです。銀行の営業時間は一般に、月曜から金曜までの9:00～17:00です。一部、土曜日に開いている支店もあります。銀行のATMではほとんどの国際クレジットカード(Visa、MasterCard、Amex)が使用でき、年中無休で24時間いつでも使用できま

す。外貨への両替は、主要な鉄道の駅、国際空港、大手銀行、およびほとんどの大手ホテル(メリディアンを含む)でも可能です。

気候と服装

11月のパリは、気温が通常5～10℃くらいで、冷えます。レインコートをお持ちになることをお勧めします。

招待状と査証

フランスへの入国に査証が必要な場合は、地元のフランス大使館にご連絡ください。必要に応じて、正式な招待状を送らせていただきます。案内状のご請求は、registration@iftaparis2008.com宛てにお送りください。

言語と通訳

会議は英語で行われます。

時間帯

パリの時間帯はGMT+1時間です。

有用なリンク先

会場:
www.lemeridien-etoile.com
観光:
en.parisinfo.com
国営航空会社(エールフランス):
www.airfrance.fr
国営鉄道網(SNCF):
www.voyages-sncf.com
パリの地下鉄とバス(地図のダウンロード):
www.ratp.fr
レンタカー:
www.europcar.com,
www.budgetrentacar.com,
www.hertz.fr

申し込みと宿泊

申し込み

セキュリティが確保されたサーバー経由でオンライン登録し、会議のウェブサイト(www.iftaparis2008.com)からクレジットカードでお支払いいただくか、または、PDF形式の参加申し込み票をダウンロードし、料金を添えて会議事務局までお送りください。

お申し込みをされた方には、確認のために明細書と受領通知状(書面またはEメール)を送らせていただきます。その中に、申込書に記載されていた情報、お支払いいただいた付加価値税(VAT)の金額、ご要望などがすべて記されています。

当日、お支払い済みの方は登録済みカウンタに、会場でお支払いいただく方は会場受付に、この確認書(書面またはメール)をご持参いただく必要がございます。

参加費には

以下の料金が含まれています。

- すべての会議セッションの入場料
- 展示会入場料
- ランチとコーヒーブレイク
- 会議のプログラムと資料
- セーヌ川でのディナークルーズとルーブル美術館でのガラ・ディナー(このパッケージを選択された場合)

同伴者の費用には

以下の料金が含まれています。

- 全ツアー
- セーヌ川でのディナークルーズ
- ルーブル美術館でのガラ・ディナー

支払条件

次のいずれかの方法で会議事務局にご送金ください(ユーロ建)。

- MCI Franceを指図人として振り出され

第21回 IFTA 年次会議 * 2008年11月6-8日 (続き)

申し込みと宿泊 (続き)

た小切手(登録申込書のコピーを添えてください)。

- または、
- ・クレジットカード: VISA、EURO/MASTERCARDまたはAMEXのみ(その他のカードは使用できません)。
 - または、
 - ・MCI Franceを受取人とする銀行振込。

登録申込書とウェブサイトでお支払いについての箇所をご覧ください。

登録申込書に銀行振込の写しを添えてお送りください。銀行振込のオーダーの際には、該当する参加者のお名前のほかに、振込情報の一部として「IFTA 2008」を必ず書き添えてください。登録申込書は、お支払いの証明がIFTA会議事務局に到着し、確認された時点で初めて処理されます。

お名前の変更 訂正

お名前の変更(代わりの方の出席)は、新規登録として処理されます。それ以外の登録内容の変更は、手数料として30ユーロを申し受けます。

キャンセルについて

キャンセルについては、書面(郵便、FAX、またはメール)を会議事務局までお送りください。キャンセルは次の条件に従って処理されます。払い戻しの処理は会議後に行われます。12月8日以降に提出される払い戻し請求はお受けできません。

2008年9月15日前のキャンセル: 払い戻しは、支払済み料金の50%

2008年9月15日以降: 払い戻しは行われません。

付加価値税とその還付請求

ヨーロッパの課税立法によると、国際会議の主催者は、すべてのサービスに対してフランスの付加価値税(VAT、フランス語ではTVA)19.6%を請求する必要があります。外国の企業・個人には、一定の条件の下で、支払ったVATの還付を受ける権利があります。EUに属さない企業が税金の還付を申請する場合は、フランスの納税代理人を立てる必要があります。VATの還付請求を行うには、

「French N° 3559」書式の必要事項をすべて記入し、下記の宛先に送る必要があります。Service de remboursement de TVA, 9, rue d Uzès 75084 Paris Cedex 2 France.

この請求書は、支払いが行われた四半期の終了後1か月以内に送付する必要があります。EU加盟国はVATの還付請求を自国内で直接行うことができます。

還付請求の詳細については、納税代理人のTEVEA International(VATの還付請求の処理を専門とする会社)にご相談ください。同社がすべての手続きを代行します。料金は、VATの額に応じて、54ユーロ +8 ~ 11%です。

TEVEA International

64 rue de Ranelagh
75016 Paris France
FAX: +33 (0)1 42 24 89 23

宿泊

会議参加者とそのご家族は、ホテルを特別料金でご利用いただけます。予約の方法:

会議参加費

料金にはいずれも 19.6%の付加価値税が含まれています。	2008/8/31 以前	2008/8/31 以降	当日
IFTA 会員(会議のみ)	□960 €	□1 100 €	□1 430 €
会員以外(会議のみ)	□1 200 €	□1 430 €	□1 680€
IFTA会員(会議、ディナークルーズ、ルーブル美術館でのガラ・ディナー)	□1 320 €	□1 560 €	□1 800 €
IFTA会員以外(会議、ディナークルーズ、ルーブル美術館でのガラ・ディナー)	□1 560 €	□1 800 €	□2 000 €
同伴者(ディナークルーズ、ルーブル美術館でのガラ・ディナー、ツアー)	□600 €	□600 €	□600 €

ホテルのリスト

カテゴリ	ホテル	シングル	ダブルでのご利用	朝食
4*	メリディアン・エトワール	230€	230€	25€
3*	スター・エトワール	150€	150€	13€

第21回 IFTA 年次会議 * 2008年11月6-8日 (続き)

- 登録申込時にオンラインで予約する。
www.iftaparis2008.com
- 参加申し込み票に必要事項を記入し、会議事務局にFAXまたは郵送する。

ご予約は是非お早めに。どのお部屋も先着順で確保されます。

ホテルの予約条件に関してですが、宿泊のご予約時に滞在全期間についてご精算いただく必要がございます。金額は、チェックアウト時に宿泊料の総額から自動的に差し引かれます。1回のご予約につき、定額の20ユーロがチャージされます。

宿泊料

すべてユーロ建てで、1室1泊の料金です。上記の料金は、会議事務局を通じてご予約いただいた場合にのみ有効です。

注意事項:

- 初日の夜に連絡なしの不泊となった場合は、予約全体が自動的にキャンセルされ、前払い金は返金されません。
- ご到着が遅れる場合は、必ずホテルにご連絡ください。
- ご予約には前払い金が必要です。

ホテルの予約の

キャンセルについて

キャンセルについては、書面(郵便、FAX、またはメール)を会議事務局までお送りください。キャンセルは次の条件に従って処理されます。

- 2008年9月15日まで: 事務手数料として20ユーロの予約料金が差し引かれます。
- 2008年9月15日以降にキャンセルの連絡が届いた場合: 払い戻しは行われません。

旅行のヒント

公式航空会社

2008年IFTA会議の公式航空会社は、エールフランスおよび世界中にある同社の関連会社です。

世界のどこから利用される場合も、エールフランスの全クラスのフライトに大幅な割引が適用されます。

IFTA会議出席者に適用される優遇料金については、下記のリンクをご覧ください。

www.airfrance-globalmeetings.com.

料金は、EVENT IDの欄に04241AFと入力し、**Validity from 01/11/2008 to 13/11/2008** と表示されるページでご確認ください。

Eチケットのご予約は、エールフランスのコールセンター(3654)にお電話いただくか、最寄のエールフランス営業所までご連絡ください。最寄のエールフランス営業所は、www.airfrance.comでご確認ください。

会場までの鉄道

フランス国内から鉄道を利用される出席者には、フランス国鉄(SNCF)の特別料金が適用されます。登録申込書またはウェブサイト(www.voyages-sncf.com)の該当するボックスにチェックを入れてください。

連絡先

Congress Secretariat (会議事務局)

IFTA 2008 MCI 24, rue Chauchat
75 009 Paris France

電話: +33 (0) 1 53 85 82 82- FAX:
+33
(0) 1 53 85 82 83

総合案内

info@iftaparis2008.com.

登録と宿泊に関するご質問:

registration@iftaparis2008.com 宛て
にお送りください。

出展と出資に関するご質問:

exhibition@iftaparis2008.com



2008年 理事会

IFTA 会員協会

アルゼンチン(AAAT)	ww.aaat.org.ar
オーストラリア(ATAA)	www.ataa.com.au
カナダ(CSTA)	www.csta.org
チェコ(CNATA)*	www.cnata.cz
東アフリカ(EATAS)*	
エジプト(ESTA)	www.estaegypt.org
フランス(AFATE)	www.afate.com
ドイツ(VTAD)	www.vtad.de
インドネシア(AATI)	
イタリア(SIAT)	www.siat.org
日本(NTAA)	www.ntaa.org.jp
ヨルダン(JTAS)	www.jtas-jordan.com
クウェート(KTAA)*	www.kwtaa.org
オランダ(DCTA)	
ニュージーランド(STANZ)	www.stanz.co.nz
パキスタン(ATAP)*	
ルーマニア(AATROM)*	ww.aatrom.org
ロシア(RSTA)	www.mfd.msk.ru/ota
サウジアラビア(SSTA)*	www.saudi-sta.org
北欧(STAF)	www.staf.nu
シンガポール(TASS)	www.tass.org.sg
南アフリカ(TASSA)*	www.tassa.org.za
スペイン(AEAT)	www.aeatonline.com
スイス(SAMT)	www.samt-org.ch
英国(STA)	www.sta-uk.org
米国(TSAASF)	www.tsaasf.org

(米国テクニカル証券アナリスト協会)

米国(AAPTA) www.aapta-us.org

(米国プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会)

* 新興協会

執行委員会

委員長
エレイン・クヌース(SAMT)
Eメール: elknuh@gmail.com

副委員長 - アメリカ大陸
ヘンリー・ブルーデン(TSAASF)
Eメール: hpruden@ggu.edu

副委員長 - ヨーロッパ
アクセル・ルドルフ(STA)
Eメール: axel.rudolph@dowjones.com

副委員長 - アジア
羽田重年(NTAA)
Eメール: shaneda1@nifty.com

副委員長 - 中東、アフリカ
アイマン・ウェイクト(ESTA)
Eメール: aymanwaked@yahoo.com.sg

財務担当理事
ピーター・ポンティキス(ATAA)
Eメール: Peter.Pontikis@suncorp.com.au

書記
ブルーノ・エステリア、MFTA(SAMT)
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch

中核業務委員会

学術連絡委員会委員長
ヘンリー・ブルーデン(TSAASF)
Eメール: hpruden@ggu.edu

認定委員会委員長
ラリー・ロヴレンキック(ATAA)
Eメール: lvl@firstpacific.net

教育 / 知識体系委員会委員長
クロード・マターンMFTA(AFATE)
Eメール: claude.mattern@bnpparibas.com

倫理委員会委員長
ティモシー・ブラッドリー(TSAASF)
Eメール: timb@dynamictradingmgt.com

情報管理委員会委員長
ベロニク・ラシンスキー、CMT(AAPTA)
Eメール: veronique.lashinski@newedgegroup.com

会報委員会委員長
レジャイナ・ミーニ、CTFe(STA, ATAA)
Eメール: rjcmearni@idx.com.au

監理委員会

会議諮問委員会委員長
ティモシー・ブラッドリー(TSAASF)
Eメール: timb@dynamictradingmgt.com

IFTA会議(2008年)実行委員長
ジュリアン・ネベンツァール、CFTe(AFATE)
Eメール: nebenzahl@daybyday-pro.com

財務委員会委員長
サイモン・ウォレン、MSTA(STA)
Eメール: warrens@bupa.com

加盟・新規開拓委員会委員長
アレックス・ダグラス(TASS)
Eメール: alex@alexdouglas.com

指名委員会委員長
ブルーノ・エステリア、MFTA(SAMT)
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch

無任所の理事

グレゴール・パウアー(VTAD)
Eメール: gregor.bauer@t-online.de
ジェラルド・ピュトリモビッツ(TSAASF)
Eメール: tsaagb@ix.netcom.com
ジュリアス・ド・ケンペナル(DCTA)
Eメール: jkem@kempen.nl
マーク・ミシェル(AEAT)
Eメール: mmichiels@ets.es
マウリツィオ・ミラーノ(SIAT)
Eメール: Maurizio.milano@sella.it
サーレ・ナッサー、CMT(ESTA)
Eメール: snaser@link.net
大瀧太市(NTAA)
Eメール: office@ntaa.gr.jp
岡本博、MFTA(NTAA)
Eメール: okamoto3genki@horae.dti.ne.jp
アントネッラ・サバティーニ(SIAT)
Eメール: as@alum.mit.edu
ウルフ・サンドバーグ(VTAD)
Eメール: Ulf.Sandberg@dzbank.de
ビル・シャープ(前理事長)(CSTA)
Eメール: bsharp@valern.com
アダム・ソラブ(STA)
Eメール: Adam.Sorab@cqsm.com
マックス・フォン・リヒテンシュタイン(STAF)
Eメール: Liechtenstein@tele2.se
ワン・タオ(TASS)
Eメール: tasstao@yahoo.com.sg

IFTA 本部

国際テクニカルアナリスト連盟
9707 Key West Avenue, Suite 100
Rockville, MD 20850 USA

電話 +1 240-404-6508
FAX:+1 301-990-9771
Eメール: admin@ifta.org

IFTA UPDATE 2008年 料金表

『IFTA UPDATE』は国際テクニカルアナリスト連盟が年4回刊行する電子版のニュースレターで、世界中の7,000人以上のIFTA会員に配布されています。『IFTA UPDATE』は、IFTAの会員協会や個人会員とのコミュニケーションを図るのに効率的で費用効果に優れた手段です。

刊行予定

春号	(広告提出締め切り 2008年3月1日)
夏号	(広告提出締め切り 2008年6月1日)
秋号	(広告提出締め切り 2008年9月1日)
冬号	(広告提出締め切り 2008年12月1日)

広告の規格

『IFTA UPDATE』は、PDF形式にてEメールで配信されます。ページサイズは21.6cm × 28cmです。広告はJPEG、TIFF、EPSまたはPDFファイルの形式で300dpiの解像度の原稿をお送りください。

広告の大きさ	全ページ広告(裁ち切り有り)	21.6cm × 28cm
	全ページ広告(裁ち切り無し)	19.05 cm × 25.4 cm
	半ページ広告	12.7 cm × 19.05 cm
	1/3 ページ広告(正方形)	12.7 cm × 12.7 cm
	1/3 ページ広告(縦型)	25.4 cm × 6.35 cm
掲載 1 回分の費用	全ページ広告	400 米ドル
	半ページ広告	250 米ドル
	1/3 ページ広告	185 米ドル

発行者の免責

発行者は、出版物の基準に沿わない広告については、却下する権利を留保します。また、読者が論説の内容と混同するおそれがあると思われる場合、発行者は「広告」と明記する権利を留保します。

お支払い情報

広告の大きさ	金額	号
全ページ(裁ち切り有り)	(掲載 1 回あたり 400 米ドル)	2008 年春
全ページ(裁ち切り無し)	(掲載 1 回あたり 400 米ドル)	2008 年夏
半ページ	(掲載 1 回あたり 250 米ドル)	2008 年秋
1/3 ページ(正方形)	(掲載 1 回あたり 185 米ドル)	2008 年冬
1/3 ページ(縦型)	(掲載 1 回あたり 185 米ドル)	
合計金額 _____ (米ドル)		

御名前 _____ 会社名 _____
 クレジットカード: Visa MasterCard 小切手
 クレジットカード番号 _____ 有効期限 _____
 署名 _____

この書式にお支払い金を添えて下記の宛先までお送りください。

International Federation of Technical Analysts

15245 Shady Grove Road, Suite 130

Rockville, MD 20850 USA

Fax (301) 990-9771